

千年新町町内会ニュース

ホームページアドレス <http://shinmachi.kanagawa.jp/>

< 2021年6月 >

— 小島恵一会長を偲んで —

町内会ニュース・アーカイブスより

梅雨入り宣言がされたのに雨も降らず、暑い日が続いたと思ったら、一転、仕舞いかけた長袖のシャツを着るような肌寒い日がやってきます。・・・<略>

私たちはこれから、新年度の諸活動に取り組んでまいります。厳しい財政事情も直視しなければなりません。難しい問題も含んでいますが、いずれにせよ、「入るを計って出づるを制す」の気持ちを忘れずに、皆の知恵を集めて乗り越えて行きたいと思えます。

< 2018年（平成30年）6月 町内会長のつ・ぶ・や・き 一部 >

高温な日々が続いた5月末の異常な気象は、本当に驚きましたが、梅雨入りの声と共に今度は上着がなければ寒いという気温の乱高下がありました。このような変化に順応し、体調を合わせるのに大変な苦勞をいたしました。これから訪れる暑い夏、元気で乗り越えなければと、覚悟を強いるかのような声が聞こえてきます。

・・・<略>

< 2019年（令和元年）6月 町内会長のつ・ぶ・や・き 一部 >

梅雨時の仕業でしょう、30度近い暑い日があったかと思うと、20度付近まで気温が下がり、長袖でなければ過ごせない様な日もあります。すべてにおいて柔軟性に欠ける高齢者には、これらの変化に順応するのは大変なことです。蒸し暑い日など特に熱中症が心配です。十分な水分の摂取を心掛け予防に努めましょう。

・・・<略>

< 2020年（令和2年）6月 町内会長のつ・ぶ・や・き 一部 >

《お知らせ・報告》

1 お別れのお知らせです。

2021年5月21日（金）、1地区2班 吉田三子さんがご逝去されました。享年90歳。

23日（日）午後5時ご自宅から斎場へ向われる時には、ご近所の皆様、ご一緒にカラオケを楽しまれていたグループの皆様他大勢の方がお見送りをされました。

吉田さんは60年以上にわたり千年新町で理容店を営まれ皆様に親しまれていらっしゃいました。また、市営住宅自治会の鶴羽 幸さんとご一緒に24年間にわたって「交通安全母の会」の役員を務められ、橘小学校・中学校の児童・生徒の通学の安全を見守るほか、橘地区内の交通安全運動になみなみならない、余人をもって代えがたいほどのご尽力をされました。

昨年（2020年）3月に最愛のお嬢様、広子様（享年60歳）に先立たれ、お力落としのことだったとは思いますが、その後も集会所を訪れて多くの皆様と交流を深めていらっしゃいました。今頃は、お二人でゆっくりとお会いになっていることと思います。

こころよりご冥福をお祈り申し上げます。

— 広報部 山本 —



私は群馬県多野郡中里村尋常小学校を卒業後、花嫁修業として和裁学校へ通い、その後20歳で理容師見習いになり、埼玉県本庄市で始業後、昭和32年12月に現在の千年新町に理髪店を開業しました。当時周りは田んぼと社宅のみで、見渡す限り山と畑だけでした。

この地域は先行開拓されるとは聞いていましたが、見る見るうちに家が建ち、今は山の方まで家ができ、隙間もないほど家が並びました。お蔭様で、お客様も順調に来てくださり、平成5年に主人が他界した後は子どもがお店を継いでくれ、私自身これからは世のため人のため、そして自らの健康のためと思い町会に出て、平成6年から交通安全母の会で活動しています。

雨の時も、風の日も、毎月1日と15日の「交通安全の日」には携わり、町の催し物や学校の催しなどの時は、事故のないようにと願いながら24年間頑張ってきました。

私も今年で86歳の高齢を迎えています。だんだん足腰も弱り、出歩くことも考えるようになってきました。次の世代の人に引き継ぎたいと思います。よろしく願います。

— 2017年（平成29年）町内会ニュースにご寄稿いただいた吉田さんの文です —

2 2021年度定期総会（書面表決書）の実施

令和3年4月20日に川崎市が「新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置」の対象地域に指定され、6月20日まで延長されました。

一方、5月10日から75歳以上の高齢者に対するワクチン接種が開始され、町内の多くの方が接種を受けられことが推察され、今後の接種の拡大に期待されるところです。

先にお知らせしましたが、本年度の定期総会につきましては「感染防止」を図るため議案書をお配りしての「書面表決書」により実施します。ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

- 配付時期：2021年6月12日（土） 委員会において地区委員へ依頼。
- 提出期限：2021年6月30日（水） 地区委員のポストへ投函。
- 集計期限：2021年7月4日（日） 地区委員より事務局に提出。
- 結果報告：2021年7月12日（月） 委員会において報告→会員への回覧依頼。

— 総務部・広報部 —

3 災害時の緊急事態（避難指示発令）に備える

2004年（平成16年）7月に発生した『新潟・福島豪雨』や『福井豪雨』では多数の高齢者の方が犠牲になりました。この教訓から、情報を入手できなかったり、歩行が困難だったりして、自分であるいご家族だけでは避難することが困難な方、いわゆる「災害時要援護者」が災害時に安全に避難するための避難誘導を行う制度作りを国をあげて取り組むことになりました。

川崎市では2007年（平成19年）に「災害時要援護者避難支援制度」をスタートし、支援者として「町内会」「自治会」「自主防災組織」「民生委員児童委員」を指定し、登録された方についての情報提供が行われています。

災害はいつ起こるか予測が困難です。千年新町町内会の防災部の取組として、昨年度は「**避難するにあたって**」と題するリーフレットを全会員の方に配布をしました。今年度の取組として、当町内で避難支援制度に基づき登録されている方を民生委員と共同でお尋ねして、皆様の不安の解消に努めることとしました。

6月5日（土）に民生1地区担当の白濱 昭さんと防災部により1回目の訪問を実施しました。今後も順次民生2地区、3地区を訪問する予定ですのでよろしくお願いいたします。

注1）「災害時要援護者避難支援制度」に登録をされていない方で、支援を必要とされる方は、地区委員または民生委員、防災部までお申し出ください。

注2）新しく町内会に加入された方で「**避難するにあたって**」をお持ちでない方は防災部までお申し出ください。



4 2021 年度集会所運営委員について

2021 年度の集会所運営委員（町内会 6 名、自治会 6 名）の町内会委員 2 名が変更になりました。小島会長、鈴木副会長に代わり、社会部副部長の金井三千男さん（1 地区 2 班）と子ども会会長の松山武司さん（5 地区 1 班）が新たに就任されました。

5 7 月・8 月の公園清掃当番

月	日	三角公園	さくら公園	千年新町公園	江川せせらぎ
7	4	2 地区 2 班	3 地区 1 班	4 地区 1 班	
	18	1 地区 5 班	3 地区 2 班		5 地区 3 班
8	1	2 地区 3 班	3 地区 3 班	4 地区 2 班	
	15	1 地区 6 班	3 地区 4 班		

* 第 4 日曜日は、子ども会で実施。（細部は一任しています。）

* 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を十分に講じた上で行ってください。

☆なお、実施の有無について当番地区・子ども会の皆様で相談の上、中止を判断した場合はその判断を尊重いたします。

— 環境衛生部・美化担当 —

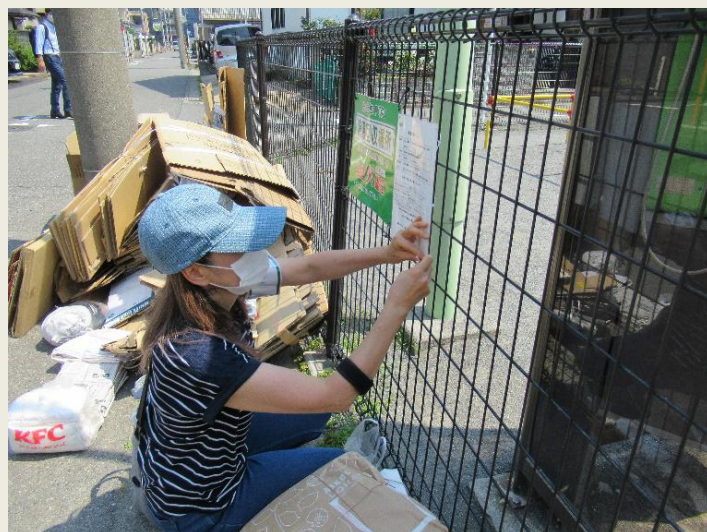
皆さんに担っていただいています公園清掃は、川崎市「地元管理運営マニュアル」に基づいて、「公園管理運営協議会」を町内会に立ち上げて、町内会の事業として公園管理に取り組んでいる一環として行っています。コロナ禍の中で、暑さに向かってまいります。当番にあたっている地区・班の一人でも多くの方の参加、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

— 広報部 山本 —

6 橘小学校 PTA 資源回収のお願い

橘小学校 PTA では郊外活動の一環として、町内の皆様のご協力により「資源回収」に取り組んでいます。この度、町内会の皆様への周知を図るため掲示板（3 カ所）への掲出とちらし回覧を依頼されました。千年新町町内会の管内に 6 カ所の回収場所が用意されています。

回収場所に環境衛生部長の細谷さんが「資源回収のしおり」と「正しい集団回収の出し方」を掲示しました。ルールを守ってご協力くださいますようお願いいたします。



《6月定例役員会・委員会の開催結果》

出席者 36名

1 役員会 19時～19時30分

議事進行：中村防犯交通部長

(1) 盆踊り大会の開催の可否について

＜山本＞ ○5月の委員会では、コロナの感染防止を図るため一応中止としましたが、最終判断は6月の委員会としました。

○橋出張所の地域振興担当の職員の方にも確認をしましたが、現段階で実施を検討しているのは1町内会のみ。自前で櫓を組むので直前に判断する。

○子ども会の保科相談役から実施に向けて検討してほしいとの要望がありましたので、あらためてご意見を伺います。

＜保科＞ ○その後、密を避けるためには「千年新町公園」よりも広い「橘小学校」の校庭を借りられないかあためてみましたが無理のようでした。もう1年待っての開催が望ましいと思います。

⇒特に意見もなく、全会一致で中止を決定しました。

(2) 外部倉庫等の片付について

＜三浦＞ ○26日（土）午前9時から12時まで、外部倉庫及び建物内倉庫の片付を行いますので多くの方の参加をお願いします。

○今までほとんど廃棄もしてこなかったもので、廃棄を中心に片づけをしたいと思います。参加人数にもよりますが、先ず外部倉庫（4カ所）内の片付を行い、捨てるものを分別します。

⇒現段階では参加者は10人弱。雨天は中止。

・・・・・・・・・・・・・・・・役員会終了・・・・・・・・・・・・・・・・

2 委員会 19時30分から21時

議事進行：中村防犯交通部長

(1) 役員会の報告 広報部山本

★上記役員会の協議結果を報告

(2) 退任役員への感謝状及び記念品の贈呈 三浦総務部長

ア 贈呈式の前に、4月及び5月に亡くなられた小島会長と吉田三子交通安全母の会役員のご冥福をお祈りして1分間の黙とうを捧げました。

イ 感謝状の贈呈

(ア) 副会長 鈴木昭治 様（役員歴27年）

(イ) ホームページ担当 水島真紀子 様（役員歴5年）

(ウ) " 木田小津江 様（ " ）

(エ) 会長 小島恵一 様（役員歴50年） *欠席

(オ) 社会部副部長 田中孝一 様（役員歴5年） *欠席

●欠席された2名の方には後日、総務部でお届けしました。

ウ 退任された方からのご挨拶

(3) 新任役員の紹介

ア 広報部ホームページ担当

○金森祐紀さん(1地区1班地区委員)

*IT分野の知識と技術を生かして新しいホームページの作成に貢献したいとお申し出をいただき、就任をお願いしました。

= 各部等からの報告・連絡事項 =

【総務部】

ア 外部倉庫・内部倉庫の片付について

*前掲

イ 5月29日(土)午前9時から12時まで、9名の役員の方の協力により総会議案書の作成を行いました。

ウ 6月12日(土)役員会・委員会の前に、座布団の選別・廃棄作業を女性部役員の方等で行いました。粗大ごみで排出の予定です。

エ 6月26日(土)倉庫の片付 *前掲

【会計部】

ア 令和3年度の日本赤十字社社員増強運動の募金について、新型コロナウイルス感染症感染予防のため、戸別訪問は中止し、町内会費の中から7万円拠出しました。

【広報部】

ア 議案書の配付と回収について説明

配付：13日～

回収：30日

イ 今まで町内会ホームページの担当をして頂いた2名の方が退任され新しく1地区1班の地区委員、金森祐紀さんに担当をお願いしました。

*金森さんの活動報告を8ページ～9ページに掲載してありますので、是非ご一読ください。

【環境衛生部】

ア 6月8日

○橘小学校PTAからの「資源回収のしおり」と「正しい集団回収の出し方」のリーフレットを回収場所6カ所に取り付けました。正しい出し方でのご協力をお願いします。

イ 新たに転入され会員になられた方で「ごみの出し方」のパンフレットが必要な方はお知らせください。

ウ 令和3年度高津区廃棄物減量指導員連絡協議会総会は中止となり、書面での開催となりました。

<美化担当>

○5月16日公園清掃を行いました。6月6日は雨天中止。

【社会部】

特になし

【防犯交通部】

特になし

【体育部】

ア 7月中旬に高津連合町内会のソフトボール大会が開催されますので参加を予定しています。 *コロナ感染防止で中止になる可能性もあります。

【防災部】

ア 緊急避難の時に、町内会で支援が必要な方はどのくらいおられるのか？ 先ずは「災害時要援護者避難支援制度」に登録してある方を民生委員の方と訪問し、今の状況を聞き取りに行きました。
今後も引き続き聞き取り調査を行います。

【女性部】

*特になし

【民生委員・児童委員】

ア 調査活動について
○前記、防災部と合同で実施

【子ども会】

- ア 5月23日(日) 9:00～ 公園清掃
- イ 5月29日(土) 9:00～橘小PTA ソフトボール大会に参加
- ウ 6月4日(金) 18:00～橘小施設開放委員会 (保科、松山)
18:30～ " 調整報告(")
- エ 6月5日 13:00～14:40 キックベース、ドッジボール顔合せ会&練習
- オ 毎週土曜日 13:00～ キックベース練習
- カ 7月18日(日) キックベース大会(予定) 新作小学校校庭 *雨天中止

【奉賛会】

ア 活動報告

- (ア) 5月4日(火) 19時～ 三役会
 - 春季例大祭及び総会の反省会
 - 夏季例大祭及び慰霊祭実施に向けて確認

イ 活動予定

- (ア) 6月11日(金) 10時～12時 七五三&菊花会総会
 - 菊の苗木の配布
- (イ) 6月18日(金) 18時～ 三役会
 - 夏季例大祭に向けての取り決め等

= その他 質問と意見交換 =

① 回覧版のハードケースについて

<質問> 現在各班で使用している回覧版の「ハードケース」はサイズが大きすぎて家によってはポストに入らずに困っています。

現状、ポスト外に置くことは防犯上及び衛生上の観点からも良いとは思えません。対応をお願いします。自分のところは配られているハードケースは使わないで折り畳みができるビニールケースを使っている。

<意見①> 玄関ドアの前においても特に問題ないと思うが。

<総務> 現在お使いいただいている回覧版の板は、町内会が一括で調達しているどこの町内会でも使っている物ですが、それ以外で適当なものがあれば問題はありません。もしお金がかかるようでしたら、経費は町会に請求してください。

<意見②> 今使っている回覧版は古くなっているが替えはありますか。

<総務> 在庫はありますのでお申し出ください。

② 寄付金について

<質問> 年3回の募金の集金について教えてください。

町内会費と年3回の募金の集金を役員が代行していますが、年3回の募金は任意ではないのですか？

<総務> 日本赤十字社から社会福祉協議会を通して毎年協力依頼があります。全国町内会連合会や川崎市町内会連合会などの上部団体としても協力をするという事で町内会も長年協力してきました。当然寄付は会員の方の任意でなされるものです。

東日本大震災の時や熊本地震の時などは、上部団体から被災者の方への支援について呼びかけがあり、町内会費から拠出したこともあります。

千年新町町内会としては、その都度、役員会・委員会に諮り寄付に対する募金活動の取組について協議をして実施しています。

<民生委員> 年3回ありますが、拠出先は日本赤十字社や地元の社会福祉協議会の活動資金として使われる等の違いはあります。

災害時の要支援者名簿、**難病患者除外** 市区町村 4 割

－神奈川新聞より－

災害時に避難の手助けが必要な住民をリストアップする「避難行動要支援者名簿」を巡り全国の市区町村の約 4 割が難病患者を掲載対象としていないことが分かった。

潰瘍性大腸炎やパーキンソン病といった治療法が確立せず長期療養が必要な難病は、障害者や要介護者に比べ、把握しづらいことなどが理由。見た目で症状が分からない患者も多く、有事の際に逃げ遅れる恐れがあると関係者は危機感を募らせる。

総務省消防庁の調査では、難病患者を掲載対象としているのは、名簿を作成した 1727 市区町村の 60.2%。身体障害者の 98.1%、要介護者の 97.3%より低い。

都道府県別では、**和歌山県**は管内の 96.7%、岡山県は 92.6%が難病患者を対象に明記。一方、神奈川県は 38.7%、石川県は 15.8%だった。

障害者や要介護者は市区町村が認定するのに対し、難病患者は、医療費助成の手続きを行う保健所が主に都道府県の所管のため、実態を把握しにくい事情もある。

「避難行動要支援者名簿」の掲載対象にしている市区町村の割合

要介護認定を受けている人	97.3%
身体障害者	98.1%
知的障害者	95.5%
精神障害者	90.2%
難病患者	60.2%

～ 和歌山県と保健・福祉 ～

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の抑え込みに取り組んでいる和歌山県では国の基準を超え、**広めにとらえて PCR 検査を実施する「和歌山方式」**と言われる取り組みが確実に効果をあげています。

和歌山県では昨年 2 月、湯浅町の済生会有田病院で複数の医師が肺炎を発症したことを端緒に、国内初の院内感染が判明しました。県は症状の有無に拘わらず病院の職員や患者ら約 470 人に PCR 検査を実施、市中への感染拡大を封じ込めました。

この取り組みを推進したのが、現場を指揮する野尻孝子・福祉保健部技官でした。野尻技官は「疫学調査への協力がキー（かぎ）で、聞き出せる保健所の体制が重要だ」と指摘しています。このキーパーソンについては以前 NHK のニュース 9 でも取り上げられていました。神奈川県の課題も保健所の人員・体制作りでした。

和歌山県が、要支援者名簿に難病患者を対象として取り上げている市区町村のパーセンテージが全国一高いのは事業を牽引する人の見識と係わっているのではないのでしょうか。

やはりリーダーの存在は大切だと思います。

－ 広報部 山本 －

川崎駅西口に「デルタ」 活性化 新拠点に期待 －神奈川新聞より－

JR 東日本が川崎駅西口に整備中の新街区「KAWASAKI DELTA (カワサキ デルタ)」が完成し、5月13日から各施設が順次開業しました。

オフィス棟と商業棟からなる JR 川崎タワーを核に、ビジネスやグルメ、スポーツの魅力を備えた新たな拠点の誕生です。「カワサキ デルタ」は、JR 川崎タワーをはじめ、中央部に位置する交流施設・デルタプラザ、昨年5月開業のホテルメトロポリタン川崎で構成され、ミュージア川崎シンフォニーホールとも隣接しています。

○オフィス棟 : 1万人規模のビジネス拠点を目指し、地上29階、地下2階建てで、本社機能誘致を目指し、3階の貸会議室「ステーションコンファレンス川崎」(エリア面積1100平方メートル)は270人収容できる大型会議室など大小8室を備えています。

○飲食店フロアー : 商業棟2階に位置し、店舗面積、約2500平方メートル。イタリアンやカレー店など7店舗が入居。

○スポーツ施設 : 3～5階には大型総合フィットネスクラブ「ジェクサー・フィットネス&スパ24川崎」があります。大型スクリーンの映像を見ながらフィットネスバイクを使えるスタジオのほか、屋上には486平方メートルのフットサルコートが設けられています。

★商業棟は換気設備に加え計7カ所の自然換気を設け、感染対策も施されています。

★開設者は「川崎の新たなランドマークになり、駅周辺のさらなる活性化に寄与したい」と話しています。

